

JOB AID

**GIVING
AND RECEIVING FEEDBACK
(JAPANESE)**

フィードバックの提供と受け取り



フィードバックを受け取るには

- ・通常フィードバックに対応する方法について考えます 悪い習慣を変えます
- ・フィードバックを個人から分離します
- ・フィードバックを十分に考慮します
- ・小さい変更から始めます

フィードバックに対応する非生産的な方法

回避すべき悪い習慣の例

- ・自己弁護
- ・議論
- ・感情を隠す

フィードバックを受け取るとき

- ・フィードバックを個人から分離します
- ・フィードバックを十分に考慮します
- ・メッセンジャーを批判する
- ・フィードバックを無視する

フィードバックの提供と受け取りの方法

○ 観察者が気づき、期待することを確認します

- ・まず小さい範囲で助言を試します
- ・期待している成果を尋ねる
- ・変えることができる 1 つの事項を確認します

自分が観察し、フィードバックを与える場合は、次の点に注意します。・安全な作業を可能にします

- ・次の手順が明確で、合意されていることを確認します
- ・安全は全員の責任 (自分だけではない) であることを確認します
- ・関係を構築します

効果的なフィードバックの特徴

- 聞いたことを繰り返す
- その人に感謝する

すべきこと

- 目的を説明する
- 人々がリスクを把握していない可能性が
あることを想定する
- 肯定的に進める
- 適時で具体的に
- 懸案事項を表明する
- 魅力的にする

すべきではないこと

- 作業者の気を散らす
- 自分が何が間違っているのか、その修正
方法を知っているふりをすること
- 個人的にすること
- 曖昧/一般的にすること
- 観察中に書き留めること

OSHA Outreach Courses

OSHA Outreach Courses